令和3年度第2回鳥取県原子力安全顧問会議 出席者名簿

日 時:令和3年11月8日(月) 午前9時30分~午後12時20分 一部Web方式による会議

■原子力安全顧問(出席者:11名)

専門分野		所 属	職名	氏 名	備考
環境 モニタリング	放射線計測・防護	福山大学工学部	名誉教授	^{ウラベ} イツマサ 占部 逸正	御出席
	環境放射能	広島大学大学院工学研究院	教授	またり サトル 遠藤 暁	
	放射能環境変動	京都大学複合原子力科学研究所	准教授	藤川陽子	御出席
放射線影響評価	線量評価(内部被ばく)	日本文理大学	教授	カイ ミチアキ 甲斐 倫明	御出席
	緊急被ばく医療	広島大学	副学長	神谷 研二	御出席
	救急医学・被ばく医療	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	被ばく医療グループリーダー	富永 隆子	御出席
	放射線治療	鳥取大学大学医学部附属病院	教授	ヨシダ ケンジ 吉田 賢史	
原子炉工学	原子力工学	株式会社原子力安全システム研究所	技術システム研究所長 (大阪大学名誉教授)	カタオカ イサオ 片岡 勲	
	原子炉物理	大阪大学大学院工学研究科	教授	*99 9カバリ 北田 孝典	御出席
	原子力工学	東京都市大学工学部	准教授	ムタ ヒトシ 牟田 仁	御出席
	熱加工力学、材料力学	大阪大学大学院工学研究科	教授	サッキ マサト 望月 正人	御出席
	原子力工学	名古屋大学核燃料管理施設	准教授	シバシ サチコ 吉橋 幸子	
放射性廃棄物	核燃料サイクル	京都大学大学院工学研究科	教授	佐々木 隆之	
地震関係	強震動、震源断層	鳥取大学大学院工学研究科	教授	カガワ タカオ 香川 敬生	御出席
	地震活動・震源メカニズム	鳥取大学	名誉教授	ニシダ リョウヘイ 西田 良平	御出席
地下水·地盤対策	地盤工学	鳥取大学大学院工学研究科	准教授	コウノ マサバリ 河野 勝宣	御出席
原子力防災	都市·地域防災学	地域防災学 筑波大学システム情報系		ウメモト ミチタカ 梅本 通孝	

鳥取県原子力安全顧問はWebにて参加

■説明者(出席者:12名)

所 属	部名	課名	職名	氏 名	備考
	原子力規制部 審査グ	ブループ 地震・津波審査部門	安全規制調整官	内藤 浩行	Web参加
	原子力規制部 審査	グループ 実用炉審査部門	企画調査官	齋藤 哲也	"
原子力規制庁	原子力規制部 審査	グループ 実用炉審査部門	安全審査官	照井 裕之	"
	原子力規制部 審査	グループ 実用炉審査部門	主任安全審査官	建部 恭成	"
	原子力規制部 審査グ	ブループ 地震・津波審査部門	主任安全審査官	千明 一生	"
	原子力規制部 審査グ	ブループ 地震・津波審査部門	主任安全審査官	佐口 浩一郎	"
	政策統括官(原子	力防災担当)	内閣府政策統括官(原子 力防災担当)付参事官(地域防災担当)付地域原子 力防災推進官	永井 裕司	
内閣府	政策統括官(原子	力防災担当)	内閣府政策統括官(原子 力防災担当)付参事官(地 域防災担当)付専門官	籔本 順一	
	政策統括官(原子	力防災担当)	内閣府政策統括官(原子 力防災担当)付参事官(地 域防災担当)付主査	髙橋 大貴	
	政策統括官(原子	力防災担当)	内閣府政策統括官(原子 力防災担当)付参事官(地 域防災担当)付担当官	岸本 達郎	
資源エネルギー庁	電気・ガス事業部	原子力立地政策室	室長	前田 博貴	
貝/ボエイルヤー川	電気・ガス事業部	原子力立地政策室	室長補佐	勝尾 嘉仁	

■オブザーバー、事務局等(出席者:25名)

■オフザーハー、事務同寺(田席	部名	課名	職名	氏 名	備考
			知事	平井 伸治	
	危機管理局兼生活環境部	原子力環境センター	所長	若林 健二	
			所長	吉村 文宏	Web参加
	鳥取県西部総合 事務所	県民福祉局	局長	齋尾 安広	"
		県民福祉局 西部振興課	副局長兼西部振興課長	高見 光典	
			参事	松本 澄之	Web参加
			係長	中原 登	"
	鳥取県西部総合 事務所日野振興 センター		所長	栃本 義博	"
		日野振興局	局長	宮永 二郎	"
		日野振興局 地域振興課	課長補佐	五百川 和久	"
鳥取県			主事	松田 耕太	"
	警察本部警備部	警備第二課	災害係長	中嶋 悠貴	"
	危機管理局		局長	水中 進一	
		原子力安全対策課	課長	木本 達也	
			参事	松尾 昌和	
			参事	但馬 浩生	
			課長補佐	中嶋 浩一	
			課長補佐	村上 嘉一	
			係長	岸本 直樹	
			主事	明治 達也	
			主事	田中 咲季	
米子市	総務部		防災安全監	佐小田 廣光	
境港市	総務部	自治防災課	課長	大道 幸祐	
鳥取県西部広域行政管理組合	消防局	警防課	課長	多田 儒司	Web参加
高水水口即四次门以 E 在			消防第一担当課長補佐	藤原 勝司	"